

# かとうぎ 桜子



- 1980年4月10日生まれ
- 慶応義塾大学文学部に在学中、ホームヘルパー2級の資格を取得
- 大学卒業後、夜間の上智社会福祉専門学校に入学、社会福祉士取得
- NPOで介護の仕事をする中で、地域福祉・地域社会にさらに深く幅広くかかわる必要性を感じ、2007年区議会議員選挙に初挑戦、当選
- 公立保育園の民営化問題に疑問を感じ、区議の活動のかたわら立教大学大学院・21世紀社会デザイン研究科にて研究。2010年修了
- 2012年、検診で子宮頸がんが見つかり治療。女性の健康へのとりくみについても政策提言
- 2018年、住まいと地域の拠点・ウイズタイムハウスをオープン
- 2020年、介護福祉士を取得
- 大泉学園町4丁目に猫3匹と夫と住んでいる。手話検定1級。

## かとうぎ桜子はこんな政策をすすめてきました

### 高齢者が安心して暮らせる地域

コロナ禍で、高齢の人は重症化リスクが高く、特にコロナ禍が始まったばかりの頃には介護の利用控えも起きました。ワクチン接種をしやすくする配慮など、感染対策もしつつ、地域での孤立の防止、介護の重度化予防が今まで以上に重要な課題となりました。そんな中、練馬区では財政難を理由に紙おむつ支給の対象を絞ったり、配食サービスへの支援を縮小したことは問題であると指摘してきました。

また、高齢期、ひとり暮らしがきつくなってきたり、認知症の症状が出てきたり、徐々に色々な変化がありますが、その状況に応じて安心して自分らしく暮らせる地域社会を実現するため、介護サービスの充実、施設サービスの透明性の確保が必要であると指摘してきました。

### こどもが安心して育つことのできる地域

こどもが地域で安心して育つことができ、親が安心して子育てできる環境を整えるため、DVの問題への支援やショートステイの充実が必要であることを提案してきました。

また、こどもの貧困が言われて久しい一方、制度的解決策は不十分です。区としてできる方法として、学校給食の負担軽減を進めるべきであると提案しています。

### 障害がある人が生活しやすい地域

学校で障害に対する理解を進める教育の充実を提案しています。

精神障害のある人の長期入院をなくし、地域の受け皿作りが必要であると長らく言われていますが、今もなお長期入院している人はいらっしゃいます。地域で障害のある人が安心して暮らせる住まいの確保や困ったときにいつでも相談できる体制は不十分です。24時間対応できる精神科訪問看護の充実、体調が悪くても通所できる場の充実を提案しています。

### 女性の健康・福祉の充実／

### セクシュアルマイノリティーの人が暮らしやすい地域

コロナ禍が起こった時、DV相談やセクシュアルマイノリティーの相談の件数が減りました。また、女性の自殺の増加も問題になりました。困った時こそ、困っている人が相談しづらくなる場合があります。こんな時こそ、身近な基礎自治体として相談体制を充実すべきであると提案しています。

### 社会的孤立のない地域

住まいの支援の充実が必要と言われてはいますが、具体的な施策は不十分です。福祉的なサポートが必要で住まい探しをしている人、今住む家で孤立している人の相談を受けられる体制の充実を提案しています。

#### ■かとうぎ桜子事務所

〒178-0063 練馬区東大泉 3-1-18-102

電話 03-3978-4154 FAX03-3978-4158

HP <http://www.sakurako-nerima.com/>

メール [sakurako\\_happy\\_society@yahoo.co.jp](mailto:sakurako_happy_society@yahoo.co.jp)

今まで発行した区政レポートは  
ホームページからご覧いただけます。



# いだんの からの しあわせを

かとうぎ桜子の一般質問の様子や勉強会の様子を、youtube に載せています。



## 4 期目の議員活動の足あと



一般質問

### 2019

- 4 月 区議会議員選挙、4 期目の挑戦、6988 票（得票数 4 位）で当選
- 5 月 練馬まちあるきワークショップの開催
- 6 月
  - ・一般質問
  - 自殺対策/居住支援/高齢者の見守り
  - 手話言語/バリアフリー/障害のある人の働く場/愛の手帳発行事務/妊娠・出産を経験した女性の心身のケア
  - ・介護勉強会・施設見学（特養、看護小規模多機能）
- 9 月
  - ・介護勉強会・デイサービス見学
  - ・決算特別委員会
  - 福祉事業所向け防災研修/障害のある人が楽しめる美術品/創業支援/在宅療養の体制充実/生活介護事業/人が暮らしやすいまちづくり/学校徴収金管理システム/児童相談体制/不燃ごみ量の増加
- 10 月 区政報告会を開催
- 11 月 介護勉強会・都市型ケアハウス見学

### 2020

- 1 月 介護勉強会・高齢者のための口腔ケア（この後コロナ禍に入り、介護勉強会は 2023 年まで休止）
- 2 月 予算特別委員会
- 児童相談所/災害対策/新型コロナウイルスを理由とした休校に伴う障害児への対応/セクシュアルマイノリティに関する施策/男女共同参画施策/防災研修/区民事務所での外国人・障害者への対応/死亡届を出しに来た区民への対応
- 福祉避難所等への太陽光発電等の設置
- 障害のある人が参画する観光施策/不燃ごみの資源化/都市型軽費老人ホーム/新設する福祉・保健相談窓口/住宅セーフティネット/障害のある子の

- 学校教育の内容の周知/学校の ICT 化/児童相談体制ファミリーサポートセンター/人材派遣
- ※2020 年 4 月～2021 年 9 月までは新型コロナウイルス感染症の影響をふまえ、駅での区政レポート配布休止
- 5 月 コロナ対策の補正予算質疑
- DV 被害者への対応/生活保護を利用している人への給付金の周知/障害のある人の相談体制/職員の過重労働対策
- 6 月 コロナ対策の補正予算質疑
- 休校時の放課後等デイサービスの対応
- 介護保険の通所の利用自粛への対応
- 7 月 オンライン区政報告会
- 9 月
  - ・一般質問
  - 次期介護保険の検討状況/有料老人ホーム/小規模多機能事業/特養/コロナ禍における介護の状況/医療との連携/障害者施策の報酬改定・計画相談・谷原フレンド/コロナ禍における芸術施策
  - スポーツ施設の利用/生活保護
  - ・補正予算
  - 福祉施設のコロナ対策
  - ・決算特別委員会
  - 女性への支援/テニスコートの利用
  - 婚外子差別の解消/再生可能エネルギー/勤労福祉施策・ビジネス支援/法外援助たすけあい資金貸付
  - 鉄道駅のホームドア設置/交通安全啓発/コロナ禍における不登校への対応/コロナの状況下での学童クラブでの対応/ケアプラン点検/要支援ショートステイ/介護関係の会議のオンライン化
  - コロナ禍における手話通訳の養成
  - ・オンライン区政報告会
- 11 月 オンライン区政報告会

### 2021

- 2.3 月 定例会中に連日オンライン区政報告会を実施
- 2 月
  - ・補正予算
  - 最初のワクチン接種に向け、福祉的ケアが必要な人への対応
  - ・予算特別委員会
  - 都区財調協議における児童相談への対応/コロナ禍での DV 相談状況/犯罪被害者支援/文化芸術施策/つながるカレッジ/練馬まつり・照姫まつり/空き家対策/外国人介護職員/法人後見/住まいの支援/学校における性教育と性暴力防止/子ども家庭支援センターにおける面談 DV 等への対応/高齢者の配食サービス/福祉施設の感染対策研修/情報のユニバーサルデザイン/区の実施する性的マイノリティ相談/指定管理者制度/がん患者ニーズ調査

- 5 月 新党派「インクルーシブな練馬をめざす会」を結成
- 8 月 オンライン報告会
- 9 月
  - ・一般質問
  - コロナウイルスワクチンの優先接種の体制/ワクチン接種に当たっての障害者等への配慮/ワクチン予約システムの改善を/特例貸付の状況
  - 生活困窮者自立支援金と生活保護/重層的支援体制整備事業とは？/コロナ禍での介護を必要とする人の孤立防止対策/コロナ禍における自殺対策/就労継続支援 B 型事業所の報酬体系/精神障害者の地域包括ケア/障害のある人のグループホーム/障害者意思疎通支援条例/犯罪被害者支援
  - ・山岸一生さんと住まい政策についてのオンラインイベント
  - ・決算特別委員会
  - 会計年度任用職員/女性へのサポート/犯罪被害者支援/防災カレッジ/公共施設の Wi-Fi 環境/精神障害者の地域包括ケア/ワクチン接種の送迎支援/就労継続支援 B 型事業
- 11 月 オンライン区政報告会
- 12 月 補正予算質疑
- 子育て世帯への臨時給付金/福祉施設等での PCR・抗原検査/大泉さくら運動公園の人工芝張替え/3 回目ワクチン接種/酸素・医療提供ステーション体制

### 2022

- 1 月 区長選についての意見交換会開催
- 2 月
  - ・予算特別委員会
  - 精神障害者の地域包括ケア/障害者のグループホーム
  - ・補正予算質疑
  - 増収分の使い道/コロナ禍の生活困窮者支援/訪問サービスの PCR 検査/福祉事業所への抗原検査キット購入補助/コロナ禍の要介護認定の更新の延長
- 5 月 区政報告会
- 8 月 超党派の議員での駅頭演説会
- 9 月
  - ・一般質問
  - 美術館再整備計画/コロナ禍での生活困窮者支援の充実/住まい支援の充実を/女性支援法の趣旨をまえた女性支援の充実/学校現場での障害のある人のコミュニケーション支援の充実/精神障害のある人の地域生活支援の充実/学校給食費
  - ・補正予算の質疑
  - 給付金の手続きの周知を分かりやすく/特例貸付の終了に伴う支援の充実/生活保護の体制充実/有機肥料を使うことへの支援/避難してきた外国人への支援
- 10 月 超党派の議員と区民の皆さんとの意見交換会
- 11 月 「あなたはどこで死にたいですか」勉強会

私は、介護職として働く中で「障害のある人、介護が必要な人が地域で自分らしく楽しく暮らせるしくみが必要」と考え、議員をめざしました。

地域での児童虐待の解決や、女性に対する暴力のない社会づくり、住まいの問題など、社会福祉士としての経験を活かした政策提言をしています。

また、その実践の場として議員活動とは別に、地域の福祉の拠点「ウイズタイムハウス」を設立し、活動しています。

区民のみなさんの声を区政に反映するため、今後も以下のとりくみを継続します。

- 区政報告会、さまざまなテーマの勉強会の実施
- 月刊区政レポート発行と朝の通勤時間帯の駅での配布
- 皆様の声を区政に届けるアンケートの実施



区政報告会